

令和3年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	9	岡谷市民総合体育館 市営岡谷球場 岡谷市営庭球場 岡谷市民スポーツ広場 岡谷市民水泳プール
指定管理者	名称	シンコースポーツ(株)	指定期間 H31.4.1~R6.3.31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料 112,028,598 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施		
施設担当課	スポーツ振興課		

1 施設担当課によるモニタリングの実績

○施設訪問

- 施設訪問の頻度 ▼より選択
- 施設訪問の際に行った内容 ▼より選択

月に1回

情報交換、意見交換	<input type="radio"/>
施設管理状況の確認	<input type="radio"/>
施設の安全点検(危険箇所の把握等)	<input type="radio"/>
業務指導、改善要求	<input type="radio"/>

○事業報告書

- 報告書の提出を求めている頻度 ▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報(事業報告書)
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

●モニタリングの結果

- モニタリングで把握した課題

<ul style="list-style-type: none"> 市民総合体育館(スワンドーム、東体育館等)の雨漏り。 体育館フロアの剥がれ、ささくれ等の損傷。 館内トイレの清掃、および修繕必要箇所(洗面台、便座等)の確認。 市民水泳プールの雨漏り、漏水。(R4年度大規模改修工事予定) 市営庭球場人工芝のコートの使用頻度による消耗、部分修繕による影響。(怪我の危険性あり) 市営庭球場クレイコートの不陸。 市営球場管理棟内の雨漏り、用水路、排水路の清掃。スタンド清掃。ベンチ内排水確認。 湖畔広場の除草、グラウンド整備。 川岸スポーツ広場の除草、トイレ躯体の傾き。支障木の処理。 新型コロナウイルス感染症に伴う施設使用指針に準じた対応。

- 指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

<ul style="list-style-type: none"> 雨天時による市民総合体育館(スワンドーム、東体育館等)の雨漏りの確認と修繕対応。 敷地内道路、駐車場等の環境整備(舗装、看板、除草等) 館内の定期的な見回り、修繕箇所の把握と対応。 体育館フロアの剥がれ、ささくれ等の修繕。(応急的な対応) 庭球場開場時間の変更に伴う対応。(冬期間の開場時間を10時から8時30分とした) 庭球場人工芝の状況確認。 屋外施設の定期的な見回りと環境整備。(除草等) 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場としての対応。(会場の準備、片付け、施設利用者への対応。(窓口での説明、予約受付等)) トレーニングルームの利用者増加促進。 水泳プールの清掃(トイレ等)、修繕箇所(コースロープ等)の対応。 市営球場大雨時の排水路の確認。観覧席階段の修繕。落ち葉、除草対応。 利用時における熱中症への注意喚起の実施。 湖畔広場開場時間の変更に伴う対応。 トレーニングルーム利用時のマスク着用の徹底。
--

- 業務指導、改善要求への対応状況 ▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	<input type="radio"/>

2 施設担当課としての評価

○ 実績評価

- ・ 事業報告書各項目の採点 (70点)

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	5	4	基本方針に沿った管理運営がされている。
経費縮減	4	4	適正な照明管理・昇温把握により経費縮減に努めている。
職員の配置	5	3	適正に配置されているが、さらなる利用者ニーズに沿った職員配置を期待する。
有資格者等の配置	4	3	適正に配置されている。
職員研修の実施	4	4	概ね実施計画に基づいて実施されているが、さらなる改善、向上を期待する。
施設の維持管理	5	4	施設の巡回業務を実施するとともに、法定点検については専門業者へ委託し適切に実施している。また、新型コロナウイルス感染症対策の対応。
住民の平等利用の確保対策	5	4	各施設の予約調整会議の実施、プールについては団体利用の一部制限を行い、個人利用者の遊泳スペース確保に努めている。
サービス向上対策	4	4	利用者の方への物販の設置や水泳とトレーニングマシンの個人指導(パーソナルレッスン)を実施した。
利用者の要望の把握及びその実現対策	4	4	利用者のニーズを把握するとともに、安全対策の向上を図るための研修会や修繕を実施した。
自主事業の実施	4	4	施設の空き時間を有効に活用し、自主事業(教室)を実施した。また、主催の親子参加型イベントや教室の無料体験会も行った。
地域、他施設との連携	5	4	新たに行政区への出張教室を実施した。
施設の運営	4	4	施設利用の実績に基づき、巡回・備品確認・各機器等の点検を実施した。新型コロナウイルス感染症対策の対応。
個人情報保護に向けた取り組み	5	5	従事者が個人情報の取扱について実技研修等を実施した。
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	3	台風や大雨時における被害状況の把握など迅速に対応した。また、漏水箇所の修繕を実施した。
合計	62	54	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載(採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す)すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとおり管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるものの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

・ 出納状況 (4点)

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
”、各項目の支出額は適正である。	1	
”、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・ 事務事業評価 (10点)

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点
施設稼働率	→	1
年間利用者数、件数	↑	2
1日あたり利用者数、件数	↑	2
施設使用料年間収入額	↑	2
活動一単位あたりコスト※1	↑	0
※1 増0点、減2点	合計点	7

有効性評価	高い
-------	----

増	: 2点
維持	: 1点
減	: 0点

・ 評価する事項

<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に伴う感染防止策の対応を迅速に行った。特に会場については、その都度設置いただく箇所(通路、駐車場確保等)の準備等対応いただいた。また、施設利用予約団体との調整や窓口対応など適切に対応いただいた。 ・自主事業として、利用者ニーズに応じた物販や体組成計の設置。また、当市特産化を目指すシルクスイートの販売を行っていただいた。 ・クリスマスイベントや親子参加型イベント、無料体験講座など、市民の皆さまが参加したくなる企画を考案し、実施いただいた。 ・利用者からの意見や要望等を適切に対応いただき、施設修繕についても応急的な対応など迅速に行っていただいた。
--

・ 改善が必要だと考える事項

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の巡回点検の強化と徹底により、修繕箇所の早期発見に努めるとともに、小規模修繕による早期対応を図り、利用者が安全・快適に利用していただけるよう管理運営に努めること。特に昨今の異常気象(高温や大雨、降雪等)への適切な対応。 ・熱中症対策の呼びかけ等、利用者の方々へ周知対応の向上。 ・平日の昼間など施設稼働率の低い時間帯の施設利用の促進を図ること。また、地域の方々が興味関心を持っていただけるような教室、イベントの企画運営のさらなる実施。 ・職員研修等の実施による窓口対応等の接客能力、トレーニングルーム等の機器に関する研修会等による運動指導能力のさらなる向上を図ること。 ・配置職員数のさらなる安定化、有資格者による運営等適正化を図ること。 ・台風や大雨、災害時における緊急時の対応のさらなる向上を図ること。

・ 事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	なし
未実施の理由	

・ 3つの選定基準による評価 (16点)

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	普通	1
	平等利用の確保対策の充実度	高い	2
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度 (利用者数・件数、使用料収入)	普通	1
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	普通	1
	経営ノウハウの活用度	高い	2
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	高い	2
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	高い	2
		合計点	12

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

令和3年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	9	岡谷市民総合体育館 市営岡谷球場 岡谷市営庭球場 岡谷市民スポーツ広場 岡谷市民水泳プール
指定管理者	名称	シンコースポーツ(株)	指定期間 H31.4.1~R6.3.31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料 112,028,598 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施		
施設担当課	スポーツ振興課		

1 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象 *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	元年度	2年度	3年度	4年度(予算)
① 施設稼働率	11.3%	9.5%	9.5%	
年間開設日数(日)	1,484	1,198	1,356	1,533
1日の開設時間(時間)	65	65	65	65
年間利用可能時間(時間)	96,460	77,870	88,140	99,645
年間利用実績(時間)	10,872	7,367	8,409	
② 年間利用者数(人)	281,443	170,832	183,582	353,000
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数(件)	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	189.7	142.6	135.4	230.3
⑤ 施設利用状況の説明				

2 コストの推移

*この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位:円]

区分	元年度	2年度	3年度	4年度(予算)
① 直接事業費	112,731,421	114,143,098	122,394,205	264,480,331
経常経費	111,624,313	110,099,548	112,329,205	112,650,331
臨時的経費	1,107,108	4,043,550	10,065,000	151,830,000
*臨時経費の説明				

区分	元年度	2年度	3年度	4年度(予算)
② 人件費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
正規職員の人数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
③ 合計コスト(①+②)	114,331,421	115,743,098	123,994,205	266,080,331
前年度比		101.2%	107.1%	214.6%
財源内訳				
一般財源	82,657,137	91,017,865	99,086,221	230,797,331
特定財源	31,674,284	24,725,233	24,907,984	35,283,000
*特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	28,795,126	22,737,250	22,871,825	31,340,000
⑤ 年間減免措置額	1,355,775	678,014	880,439	1,355,775
⑥ 受益者負担割合	26.7%	20.5%	19.4%	12.4%
⑦ 活動一単位あたりコスト	402	654	621	
前年度比		162.5%	94.9%	
⑧ コストに関する補足説明				

3 大規模修繕の予定

内容	円	予定時期
予定事業費		

4 施設の維持管理コスト

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
保険料	300,607	0	300,607	火災保険料
指定管理料	112,028,598	0	112,028,598	指定管理料
施設修繕料	0	7,370,000	7,370,000	プール実施設計
	0	583,000	583,000	漏水修繕工事
	0	2,112,000	2,112,000	自動水栓工事
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
合計	112,329,205	10,065,000	122,394,205	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.20		0.20
合計	1,600,000	0	1,600,000

人
円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
財産使用料	549,630		549,630	
私用電気料	379,099		379,099	
財産管理収入	1,020,130		1,020,130	
公衆電話受託収入	3,300		3,300	
広告料	84,000		84,000	
施設使用料	22,871,825		22,871,825	
			0	
合計	24,907,984	0	24,907,984	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	89,021,221	10,065,000	99,086,221